



安岐中の“冬景色”が変わるかも知れません!? ～短期集中の自治力と本気度、そしてその根拠が問われます～

10 月 13 日 (火) の後期生徒総会にて、2 年生から「冬の寒さ対策として黒タイツ (ストッキング) を許可してもらいたい」と、学校への要望が出されました。ちなみに《安岐中生のルール》には「ストッキングはペールオレンジ (ベージュ) とする」と明記されています。これはおそらく安岐中 40 数年間の歴史の中で変わっていないし、これまで何度も要望が出されても認められなかったのではないかと思います。しかし今回、私は敢えて以下のような回答をしました。

昨年のも真冬でも、ベージュのストッキングをはく女子生徒はわずかで、ほとんどが靴下のままでした。寒いのに、それほどベージュが嫌なのかと思いました。そもそも、なぜベージュは認められて黒は認められないのか? という問題がありますが、それを言い出すと靴も靴下も全てにわたるので、今回は論議の対象にはしない事はご了承下さい。今回はコロナ禍の中、冬の健康安全対策の問題としてとらえたいと思います。以下、2 つの事例を参考になればと紹介します。

【45 年ほど前の安岐中学校で】

男子の丸刈り校則廃止の声があがりました。私は特に丸刈りは嫌ではありませんでしたが、当時私は生徒会執行部に入っていた事もあり、無関心ではられませんでした。当時の世論も後押しし、全校女子も巻き込み、人権問題として生徒会で学校に要望していきました。最終的に、長髪の権利を認めてもらうからには、生徒としての本分 (義務) でもある学習や清掃態度、マナー等をきちんとしていく事を約束し、長髪を条件付きで認めてもらいました。

【2019 年 12 月 NHK 放送

『黒タイツがダメな校則とのたたかい』岐阜県立斐太高校生徒会 より】

斐太高校は、岐阜市から北に 100 km、飛騨山脈に囲まれた高山市の進学校。冬は気温が氷点下となり積雪は数十 cm に達します。その高校では女子生徒のタイツは“ベージュ色に限って認める”とあり黒はダメだということです。これに「異議あり」と声を上げた生徒がいました。生徒会の中心メンバー 3 人です。記者は「氷点下の中、多くの生徒は靴下だけで登校しており驚いた。他にも“謎のルール”があるようだ。」とコメント。そこで作戦①：生徒会は生徒への聞き取りを中心に実態調査に乗り出し、その結果を学校にぶつけました。結果は説明もなく「NO」。諦めない生徒会は作戦②：生徒や保護者へのアンケート。「生徒の体を思いやって頂きたい」等の保護者の声。多くの出身中学で黒が認められていた事も含め、客観的根拠を積重ねて再度ぶつけました。しかし 2 か月もたつてまたしても「NO」。最後に望みを託したのが、保護者や卒業生も交えた会議。思いは届き、全会一致で黒タイツを容認。学校もようやく「OK」に転じました。たたかいは 1 年近くに及びました。

最後にこれは、地域・保護者の方々にも聞いて頂きたい事、と前置きして、

【専門家のコメント「背景に“学校まかせ”】名古屋大学 内田良 准 教授

全国的に、厳しい校則の背景には、さまざまな問題を“学校まかせ”にしてきた地域の目があるという。マナーの悪さや夜遊びの子がいると決まって地域の人が学校に連絡してくる。学校外の時間は、本当は地域や警察等が対応すべきなのに、学校に全部丸投げしている。当然先生たちは、子どもの身なりを整えてちゃんと指導しているとアピールしなくてはならない。今はコミュニティの時代。上からのルールをそのまま受け止めるだけの生徒ではなく、何が本当に必要な事なのか、多様な議論の中で判断させ育てていく時代。

皆さんが、今回の要望をどう思っているのか、その思いを考えられる手段で届けてほしい。志成学園のきまり等の原案は私が作りました。今後の自治力を期待してシンプルにしました。当然、ストッキングの黒も OK です。ただ今回の 2 年生からの要望は、今あるきまりを変える本気度が伝わる事は必要です。防寒着用まで約 1 か月です。客観的根拠を積み上げてみて下さい。

校長の立場である私が言うのも変ですが、生徒の“背中を押す”つもりで言いました。自治力を結集し、“歴史”を変えるチャンスでもあります。上記のアンダーラインを参考にして下さい。

《裏面、大切なお知らせがあります》

お知らせ

予定のところは諸事情により変更もあり得ます

10月20日(火) 郡市駅伝競走大会

22日(木) P T A総務部会 18:00~

24日(土) 県新人戦《ソフトテニス》~ 25日

27日(火) 安岐中自主公開研究発表会

28日(水) 市教育委員授業視察 8:55~

1年数学科習熟度別授業研究会(5限)

この頃本校で、授業研究会が続きます。
これらを機会に、自治力で再度、
集中力と表現力を高めていきましょう。

11月6日(金) 県駅伝競走大会

9日(月) 県教育委員会別府教育事務所授業参観① 10:50~ ② 13:50~

10日(火) 中3学力診断テスト

15日(日) 3年生登校日(弁当持参)

16日(月) 修学旅行~ 17日(大分県内1泊2日)

18日(水) 3年生振替休業日

27日(金) 校内文化祭 3年進路P T A

【文化祭等の練習及び当日の飛沫と三密を低減するため、以下の方向性を考えています】

- ・例年取り組んでいる合唱コンクール及び全校合唱は実施しません。
- ・平日開催とし、原則無観客で実施します。プログラム及び内容の精選については生徒会等と協議していきます。
- ・3年「進路P T A」(文化祭終了後15時頃予定で親子参加 正式案内は後日発信)の前に、3年生は学年合唱を披露します。1. 2年生は、期末P T Aで学年別に保護者へ学年合唱等を披露する予定です。
- ・音楽での声楽授業及び合唱練習では、飛沫防止のシールドを着用します。

何卒、ご理解の程よろしくお願ひいたします。

尚、3年生保護者の皆様におかれましては、短期間の間に進路P T A、三者面談、期末P T Aと三度にわたってご来校頂きます事、誠に恐縮ではございますが、ご理解下さい。

12月2日(水) 期末テスト(予定)~ 4日 3年三者面談~ 7日

11日(金) 期末P T A フッ化物洗口実施説明会

上記で触れましたように、1. 2年生は文化祭で取り組んだ学年合唱等を発表します。3年生は最後のP T A学年懇談として、卒業に向けた計画等の相談が主な柱になります。学年懇談前に、全生徒・保護者向けに3学期から実施予定のフッ化物洗口実施説明会を市の主催で行う予定です。日程等が確定次第、正式一次案内を発信します。尚、毎年同時開催していますP T A文化部主催の人権講演会ですが、今回はコロナ禍のため、保護者対象の講演会は実施しない方向になっている事を申し添えます。

15日(火) 1. 2年生「市学力調査」(国・社・数・理・英)

24日(木) 終業式

1月8日(金) 始業式

12日(火) 校内模試(3年) 実力テスト(1. 2年)

19日(火) 私立高校「特別奨学生入試」及び「推薦入試」

2月2日(火) 公立高校「推薦入試」

4日(木) 私立高校「一般入試」

5日(金) 来年度安岐中入学予定者対象の入学説明会

3月5日(金) 卒業式

9日(火) 公立高校及び特別支援学校高等部「一次入試」~ 10日

12日(金) 合格者発表

26日(金) 修了式

